

令和 4 年度一般財団法人かかみがはら未来文化財団 事業報告書（第 2 期）

1 当法人の現況に関する事項

（1）事業の概要及びその内容

①事業の概要

令和 4 年度は、本財団の本格稼働の年となり、「文化には未来がある -文化でまちと人がつながる-」をコンセプトに、本市の 10 年後、20 年後の未来の姿を見据えた「文化を活かしたまちづくり」がスタートしました。

「文化を活かしたまちづくり」を力強く推進することにより、まちの文化的な価値向上のみならず、まち全体の魅力創出につなげていくことを目指し、本市が持つ多くの文化資源を最大限に活かしながら、次代を担う子どもや若者が積極的にまちに関わることができる未来志向の取り組みを実施いたしました。

事業の方向性として、「各務原市の文化振興のあり方」に基づいた、①文化に「ふれる」、②文化を「つたえる」、③文化を「はぐくむ」、④文化を「いかす」の 4 つの方向性を軸に、「文化会館」などのホールをはじめ、国指定重要有形民俗文化財「村国座」や公園などのオープンスペースを活用しながら、音楽、アート、文芸、古典など多様な文化の発信に努めました。

情報発信にあたっては、事業の対象を踏まえながら、ウェブサイトや SNS の積極的な活用を行うとともに、チラシなどの紙媒体の作成、各種プレスリリースの提供など、効果的な情報発信を行いました。

また、令和 4 年 2 月 1 日に一般財団法人として設立した後、公益認定取得に向けた準備を進めてきました。令和 5 年 3 月 15 日に、「岐阜県公益認定等審議会」に諮問を受け、「公益認定の基準に適合すると認めるのが相当である」と岐阜県知事宛てに答申され、令和 5 年度からは、「公益財団法人かかみがはら未来文化財団」に移行することになります。これまで以上に公益目的の事業を展開することで、まちで暮らす方にとって、日常的に文化に「ふれる」ことができる環境の整備に努めてまいります。

最後に、本財団は、地域の文化力を結集させ、まちに関わるすべての人と共に各務原の文化を創造していくことを目的に設立した財団です。そのためには、財団の活動に賛同いただける仲間を増やしていく必要があります。そのため、賛助会員制度を設け、広く財団の活動に賛同いただける個人・企業・経済団体を募りました。令和 4 年度には、個人会員・法人会員を合わせて、37 会員からのご支援を賜ることができました。引き続き、財団の活動にご理解ご協力いただけるよう積極的な PR を行ってまいります。

②事業の内容

<公益目的事業>

(1) 文化に「ふれる」

質の高い文化芸術にふれる機会の提供が求められていることから、一流のアーティストや、地元ゆかりで全国的に活躍しているアーティストを積極的に活用するなど、鑑賞機会の充実を図るとともに、より多くの市民の文化への関心を高める取り組みを進めました。

文化芸術活動の成果を表現する場を創出するとともに、文化芸術を気軽に親しむことができる機会の充実を図りました。

事業名	開催日	会場	事業内容	来場・参加者数
【自主事業】 山崎バニラの活弁大 絵巻 in 村国座	6月18日 (土)	村国座	活動写真弁士・山崎バニラによる、大正琴とピアノの弾き語りに合わせ、無声映画作品を上映する公演を開催	126人
【自主事業】 奥村晃史展 村国 the ミュージアム	10月22日 (土)～ 11月6日 (日)	村国座	「村国座」をミュージアムに仕立て、エンターテインメント性に富んだアート体験・鑑賞ができる企画展を開催	1,438人
【自主事業】 写動物ワークショッ プ	9月4日 (日)、 11日(日)	かもす食 堂、カフェ GA 楽	動物の写しを描いてもらい、その絵を奥村晃史氏の作品の一部として展示することで、アートを身近に感じる機会を創出	74人
【自主事業】 ニューイヤーバレエ in 各務原	1月21日 (土)	プリニーの 市民会館	クラシックバレエの名作からなるプログラム構成で、国際的な舞台芸術であるバレエの魅力が堪能できる公演を開催 出演：小林紀子バレエ・シアター	447人
【受託事業】 市美術展	9月23日 (金・祝) ～25日 (日)	あすかホー ル	美術の振興を図るため、日本画、洋画、彫刻・工芸、デザイン・イラストレーション、書、写真の6部門で広く作品を募集し、優秀作品167点を一般公開	1,702人
【受託事業】 登録アーティスト派 遣	-	-	広く市民に音楽にふれる機会を提供するため、市登録アーティストの派遣を斡旋（派遣回数：28回）	-
【受託事業】 市民大茶会	11月3日 (木・祝)	市民公園 休憩所	各務原茶華道連盟と連携し、秋の茶会をマーケット日和と同時開催	250人

(2) 文化を「つたえる」

先人が守り、語り継いできた文化を継承し、地域の個性や誇りへと結びつけていくため、伝統的な文化や個性的な分野の保存・活用を図ることを目的としています。

事業名	開催日	会場	事業内容	来場・参加者数
【受託事業】 アンティークピアノ 活用（中止）	-	-	市役所新庁舎に設置される市内で発見されたイギリス製のアンティークピアノを活用したコンサートを開催する予定が、新庁舎グランドオープンの時期が延長されたため中止	-

(3) 文化を「はぐくむ」

まちの未来を担う子どもたちの豊かな心や感性・創造性を育むため、優れた文化芸術にふれる機会の充実を図るとともに、子どもたちが芸術文化への関心を育む取り組みを継続して実施しました。

また、本市の特色である吹奏楽の活動に対する支援、村国座やオープンスペースを活用した取り組みを通じて、特色ある文化芸術事業を推進しました。

事業名	開催日	会場	事業内容	来場・参加者数
【自主事業】 かかみがはらジュニア・アーツ・アカデミー	7月～12月 (計13回)	那加福祉センター	小学生を対象に子どもらしい感性や友達とのコミュニケーション力を育む事業を実施 講師：坂本和彦（藤原歌劇団指揮者）	25人
【自主事業】 コラボレーションコンサート	12月10日 (土)	プリニーの市民会館	「かかみがはらジュニア・アーツ・アカデミー」受講生と新たに結成した一期一会の混声合唱団「かかみがはら未来合唱団」が、プロのオーケストラや声楽家とステージで共演するコラボレーションコンサートを開催	279人
【自主事業】 ファミリーコンサート ・自然遺産の森コンサート	10月15日 (土)	各務野自然遺産の森	生の音楽に「ふれる」機会が少ない子育て世代を対象に、小さな子どもを連れた親子でも気軽に楽しめる参加型のコンサートを開催	100人
・和楽器ファミリーコンサート	1月7日 (土)	稻羽コミュニティセン		29人

事業名	開催日	会場	事業内容	来場・参加者数
・はじめてのクラシックコンサート	2月18日 (土)	那加福祉センター		112人
・学びの森コンサート	2月25日 (土)	学びの森		100人
【自主事業】音楽の絵本～コンブリオ	3月11日 (土)	プリニーの市民会館	子ども達が音楽を聴きながら、鑑賞マナーを身に付けるきっかけとするためのコンサートを開催	695人
【自主事業】かかみの音楽演奏会	7月10日 (日)	プリニーの市民会館	各務原ロータリークラブと各務原市文化会館指定管理者と連携し、市内中学校の吹奏楽部に発表の場を提供	301人
【自主事業】航空自衛隊中部航空音楽隊コンサート	5月29日 (日)	プリニーの市民会館	かかみの音楽演奏会と連携した事業として、市内中学校の吹奏楽部員に良質な吹奏楽を聞く機会を提供	244人
【自主事業】楽器別講習会	5月28日 (土)	旧岐阜女子商業高校校舎	演奏技術の向上につなげるため、市内中学校吹奏楽部員を対象に、航空自衛隊中部航空音楽隊員による楽器別講習会を開催	103人
【自主事業】歌舞伎を観るということ	11月19日 (土)、20日 (日)	村国座	「歌舞伎」という文化を新たな層にアプローチする企画として、新しいエンターテインメントを発信するトークイベントを開催 出演：いとうせいこう（19日）、町田康（20日） 監修：小林昌廣（IAMAS・情報科学芸術大学院大学教授）	129人
【自主事業】オープンスペース活用			まちの魅力であるオープンスペースを多様な芸術文化空間として積極的に活用することで、普段から音楽などにふれることがない方も発信する場を創出	
・自然遺産の森コンサート（再掲）	10月15日 (土)	各務野自然遺産の森		100人
・学びの森コンサート（再掲）	2月25日 (土)	学びの森		100人
【自主事業】文化庁「文化芸術による子供推進事業-文化施設等活用事業-」	1月19日 (木)	プリニーの市民会館	文化庁事業による、文化施設を活用し、子どもたちが質の高い文化芸術を鑑賞・体験できる公演を開催	888人

			出演：小林紀子バレエ・シアター	
事業名	開催日	会場	事業内容	来場・参加者数
【受託事業】 高校生美術展	12月1日 (木)～ 4日(日)	あすかホー ル	平面、立体、書、写真の4部門で 作品を募集し、優秀作品172点を 一般に公開する「高校生美術展」 を開催 ※PC、スマートフォンなどか ら、展覧会場を3Dで体験できる バーチャル展示も実施	472人
【受託事業】 少年美術展	-	-	市内の小・中学校の児童生徒の絵 画、書写などの優秀作品を展示 (各学校内展示)	-

(4) 文化を「いかす」

従来の文化振興を主目的としてきた「美術・音楽・文芸」の分野において、サブカルチャーと融合させることで、新たな価値の創出につながるような取り組みを実施しました。

また、文化イベントを通じて、まちの魅力を発信することで、まちと「もっと深く関わりたい」という若者が増えるきっかけをつくるとともに、地域外から興味や愛着を持って、継続的な関わりを持つ「関係人口」を増やしていくため、「まち」と「ひと」がつながる機会を創出しました。

事業名	開催日	会場	事業内容	来場・参加者数
【自主事業】 OUR FAVORITE THINGS reprise	6月19日 (日)	村国座	若い世代に向けた都市イメージの 向上やシティプロモーションにつ なげる事業として、「村国座」を 活用した音楽イベントを開催 出演：澤部渡、王舟、畠野彩加	89人
【自主事業】 コトバ de ストレッ チ			・子どもと大人を対象に、言葉に 広がりや親しみを持ってもらうワ ークショップを開催 ・ワークショップで制作した短歌 をインスタレーション展示（空間 を利用した作品展示）	
・ワークショップ 「ペタペタ・コト バ」	7月16日 (土)、 8月6日 (土)、20日 (土)	KAKAMIGA HARA PARK BRIDGE	講師：野口あや子（歌人）	47人

・インスタレーション展示「テクテク・コトバ」	10月22日 (土)～ 11月6日 (日)	学びの森、 市民公園、 那加地区商店街ほか		
事業名	開催日	会場	事業内容	来場・ 参加者数
【実行委員会事業】各務原マーケット日和	11月3日 (木・祝)	学びの森、 市民公園、 那加地区商店街	「自分の暮らしにプラスしたくなる、新たな出会いの場」をコンセプトに、音楽、アート、マーケットなどを楽しめるイベントを学びの森周辺エリアにおいて開催	約23,000人

(5) 情報発信の充実

財団が取り組む様々な情報を効果的に発信するため、ウェブサイトにおける情報発信を強化するとともに、事業の対象を踏まえながら、機関紙の発行やSNSの積極的な活用を行いました。

なお、一方的な広報・宣伝だけでなく、参加者の声を広く集め、事業に反映させるため、アンケートなどによりニーズ把握に努めました。

事業名	開催日	会場	事業内容	来場・ 参加者数
【自主事業】WHAT'S BUNKA 展	2月24日 (金)～ 3月1日 (水)	KAKAMIGA HARA STAND	当財団にて1年間行った事業を振り返りながら、様々な文化事業を通して、「文化」を考える機会を創出するため、「WHAT'S BUNKA 展」を開催	-

<法人事務局事業>

(1) 役員会等の開催

財団事務局の管理・運営（理事会・評議員会の開催等）を行いました。

①理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年4月1日 (第1回) 決議の省略	【決議事項】 第1号議案 常務理事の選定	同意
令和4年5月18日 (第2回) 決議の省略	【決議事項】 第1号議案 令和3年度事業報告及び決算（貸借対照表及び正味財産増減計算書等）について	同意

	<p>第2号議案 各務原市文化協会等からの寄附受入について</p> <p>第3号議案 令和4年補正収支予算書（第1号）について</p> <p>第4号議案 令和4年度第1回評議会開催について</p>	
令和4年9月9日 (第3回)	<p>【決議事項】</p> <p>第1号議案 令和4年度補正収支予算書（第2号）について</p> <p>第2号議案 各務原市文化会館の指定管理者指定申請について</p> <p>第3号議案 公益財団法人への移行認定申請について</p> <p>第4号議案 雇員の雇用、労働条件に関する規程の一部改正について</p> <p>【報告事項】</p> <p>報告事項1 理事長及び常務理事の職務の執行状況について</p>	可 決
令和5年2月2日 (第4回)	<p>【決議事項】</p> <p>第1号議案 定款の変更について</p> <p>第2号議案 各種規程の改正について</p> <p>第3号議案 基金規程の制定について</p> <p>第4号議案 令和5年度事業計画について</p> <p>第5号議案 令和5年度収支予算について</p> <p>第6号議案 令和4年度第2回評議員会の開催について</p> <p>【報告事項】</p> <p>報告事項1 理事長及び常務理事の職務の執行状況について</p>	可 決
令和5年3月17日 (第5回) 決議の省略	<p>【決議事項】</p> <p>第1号議案 常務理事の選定について</p> <p>第2号議案 職員就業規程、非常勤職員就業規程、雇員の雇用、労働条件等に関する規程の一部改正について</p>	同 意

②評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
令和4年6月9日 (第1回)	【決議事項】 第1号議案 令和3年度決算（貸借対照表及び正味財産増減計算書等）（第1期）について 報告事項1 令和3年度事業報告（第1期）について	可 決
令和5年2月13日 (第2回) 決議の省略	【決議事項】 第1号議案 定款の変更について 第2号議案 評議員会運営規程の改正について 第3号議案 役員等の報酬等及び費用に関する規程の改正について 【報告事項】 報告事項1 令和5年度事業計画及び収支予算について	同 意

（2）公益財団法人への移行

当該法人が行う事業をより多くの方の利益の増進につなげ、より効果的に実施していくため、公益認定の申請を行いました。

- ・申請日：令和5年2月20日
- ・諮問：令和5年3月15日
- ・認定：令和5年4月1日

（3）賛助会員の募集

賛助会員制度を設け、広く財団の活動に賛同する個人・企業・経済団体を募りました。

- ・個人会員：12人
- ・団体会員：25法人

（2）資金調達の状況

①資金調達

該当なし

②設備投資

該当なし

(3) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

(単位：円)

区分	—	—	令和3年度 (1期)	令和4年度 (当該事業年度)
経常収益	—	—	401,487	63,860,975
評価損益等調整前 当期経常増減額	—	—	0	7,202,513
当期経常増減額	—	—	0	7,202,513
正味財産期末残高	—	—	10,000,000	29,367,766

(4) 主要な事業内容

事業	主な事業の内容
公益目的事業	地域の「文化力」を結集させることにより、より柔軟で持続可能な運営体制のもと、「文化を活かしたまちづくり」を強く推進していくことで、まちに関わる全ての人と共に各務原の文化を創造していくことを目的とし、次の事業を行いました。 (1) 文化にふれる機会を提供する事業 (2) 文化を活かしたまちづくりに関する事業
法人事務局事業	評議員会、理事会の開催等、財団の運営管理を行いました。

(5) 主要な借入先及び借入額

該当なし

(6) 対処すべき課題

公益財団法人として、相応しい適切な運営を目指すとともに、次年度以降の各種事業実施に向けた事業の企画及び資料の収集、関係団体との調整を進めます。

今後の重点事業としましては、財団が取り組む様々な情報を効果的に発信するため、ウェブサイトにおける情報発信を強化するとともに、機関誌の発行やSNSの積極的な活用を行うなど、情報発信の充実を図ります。

また、引き続き賛助会員制度により、広く財団の活動に賛同する個人・企業・経済団体を募ります。特に、個人会員の募集を強化するため、オンライン決済できるシステムを導入し、財団ウェブサイトから誘導するページを設けることを検討します。

2 役員等に関する事項

(1) 理事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人の代表状況等
代表理事 (理事長)	井戸 輝雄	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	有	各務原衛生株式会社 代表取締役
常務理事	村井 清孝	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	常勤	有	当財団事務局長兼務
理事	榎本 尚浩	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	無	榎本ビーエー株式会社 代表取締役社長
理事	尾関 加奈子	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	有	一般社団法人かかみがはら暮らし委員会前委員長
理事	近藤 亜矢子	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する	非常勤	有	各務原市社会教育委員

		事業年度のうち 最終のものに関する定時評議員会の終結時まで			
理 事	藤吉 里美	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	有	株式会社緑水庵 取締役
理 事	山田 昭仁	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	有	ジンエイジメント株式会社 代表取締役
理 事	鷲主 英二	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	無	各務原市産業活力部長

(2) 監事

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人の代表状況等
監 事	今尾 圭一	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	無	株式会社十六銀行 各務原支店長

監 事	安田 芳子	令和4年2月1日～選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	有	税理士法人安須田会計 税理士
-----	-------	---	-----	---	----------------

(3) 評議員

役職名	氏名	任期	常勤・非常勤	報酬等	他の法人の代表状況等
評議員	片山 泰輔	令和4年2月1日～選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	有	静岡文化芸術大学 文化政策学部 教授
評議員	北角 浩一	令和4年2月1日～選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	無	株式会社日本一ソフトウェア 取締役会長
評議員	小林 健太	令和4年2月1日～選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	有	小林紀子バレエ・シアター取締役・制作部長
評議員	藤本 潤	令和4年2月1日～選任後4年以内に終了する	非常勤	有	昭和音楽大学 非常勤講師

		事業年度のうち 最終のものに関する定時評議員会の終結時まで			
評議員	本川 一平	令和4年2月1日～選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結時まで	非常勤	有	川崎重工業株式会社顧問

(4) 報酬等の総額

区分	人数	報酬等の総額	備考
理事	8名	5,245,500円	常勤役員1名 非常勤役員5名
監事	2名	28,000円	非常勤役員1名
評議員	5名	26,000円	評議員4名
合計	15名	5,299,500円	